

予防保全とリフレッシュのお手伝いをさせていただきます

ReFresh

西芝電機のリフレッシュシステム



発電設備についてのご相談、
点検整備のお見積り他、なんでも結構です。
ご連絡をお待ちしています。

西芝電機株式会社

本社・工場 〒671-1280 姫路市網干区浜田1000番地 Tel: (079) 271-2448
Fax: (079) 271-2411

東京支社 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34 Tel: (044) 542-2400
(ラゾーナ川崎東芝ビル9階) Fax: (044) 542-2405

東北営業所 〒980-0801 仙台市青葉区木町通1-8-28 Tel: (022) 215-3330
(三栄木町通ビル) Fax: (022) 215-3263

関西支社 〒531-6129 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 Tel: (06) 4797-2448
(梅田スカイビルタワーウエスト29階) Fax: (06) 4797-2453

中国支店 〒730-0051 広島市中区大手町2丁目11番2号 Tel: (082) 244-1830
(グランドビル大手町11階) Fax: (082) 247-4098

九州支店 〒810-0072 福岡市中央区長浜2丁目4番1号 Tel: (092) 722-2448
(東芝福岡ビル16階) Fax: (092) 722-2300

●ホームページ <http://www.nishishiba.co.jp/>

ReFresh

点検整備で発電装置をリフレッシュ!



非常用発電装置にはいろいろな点検時期があります。

日常点検は
毎日目視で確認だ!

少なくとも1年毎には
各フィルター、潤滑油、
クーラントの交換が
必要だ!

運転は1週間に1回
5分間必要だ!

6年目で一度
総点検をしなければ!

6ヶ月、1年は
法定点検だ!

15年ならそろそろ
リプレースを
考えなければ!

予防保全とリフレッシュのお手伝いをさせていただきます

西芝電機株式会社

不意に起こった停電や火災時に

“発電装置が運転しない!!”

“運転しても性能を発揮できない!!”

では大変なことになります。

このようなことにならないよう

1年毎に自家発電装置もリフレッシュしましょう

発電装置は過または月1回の運転確認だけで本来の機能を維持することはできません。

知らず知らずのうちに劣化が進んでいる部分がありますので、この部分の整備や交換を行ってこそ非常時に性能が発揮でき、装置の異常の早期発見、早期修理ができます。

定期的な点検整備こそが発電装置を長持ちさせる秘訣です。

点検整備が なぜ必要なのか？

使わなくてもダメージを受けています。

発電装置設置後、年月が経過する中で各部品は徐々にダメージを受けています。
特に屋外設置のものは寒暖差の激しい場所にさらされ劣化も早くなります。
タイミングよく点検整備をすることで本来の機能が維持できます。

いつ点検整備をすればいいのか？

点検整備の目安は1年毎です。

定期的な点検と部品交換が性能維持のポイントです。

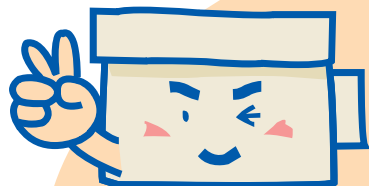
- 潤滑油……………原動機の潤滑部を保護する重要な役目があります。
- 潤滑油フィルター……………潤滑油の不純物を取り除きます。
- 燃料油フィルター……………燃料油の不純物を取り除きます。
- 冷却水用クーラント……………冷却水の凍結防止と防錆の役目があります。

上記以外にも燃料油、エアフィルター、蓄電池等の原動機部品および充電器、自動電圧調整器等の電気部品の交換が必要です。
これらは点検整備の結果から判断して、交換をご提案させていただきます。



ReFresh

点検整備で発電装置をリフレッシュ!



ご相談から点検整備までの
プロセス



設置している発電装置は大丈夫？

次の各項目を一度チェックしてください。

1 点検整備されたのはいつですか？

設置環境により異なりますが性能を維持するためには1年毎の点検整備が目安となります。

2 潤滑油、燃料油を交換したのはいつですか？

潤滑油は原動機を正常に運転するために欠かすことのできないもので、少なくとも1年毎の交換を推奨します。
燃料油も長期間放置すると劣化が進み、燃料噴射ポンプ等に異常が発生することになりますので、少なくとも2年毎の交換が必要です。

3 フィルターを交換したのはいつですか？

2項と関連がありますが、不純物の除去機能としての効果を考慮すれば1年毎の交換が必要です。

4 発電装置全体の機能確認をされていますか？

単に“運転ができる”という確認のみを定期点検と称して行っていないですか？
本来の定期点検は、全般的な外観の点検から保護装置等の機能確認及び部品交換等の点検整備を1年毎に実施することで、性能の維持がはかれると言えます。
自動車では言えば車検にあたります。